

滝の川市民プール「水夢」の休止及び代替施設検証事業について

1. 背景と目的

滝の川市民プールは、市民の健康増進、体力向上に必要な施設として維持をしてきましたが、昨年、設備の故障が発生し、長期的に見ると今後も様々な設備、施設の改修が必要な状況にあります。

滝川市では、社会教育施設や学校など大型の施設整備を控え、将来を見越した財政運営が求められているなか、公共施設個別施設計画では、公共施設の集約化、複合化による見直しを進めています。

同施設は、利用者数が減少傾向にあるほか、今回、故障した設備の改修や、今後見込まれる大規模改修費用等を踏まえると、監視体制や施設が充実している民間施設は、利用者にとっても費用面においても有効性があると考えられることから、今回、民間施設を活用した代替機能の可能性を検証したいとするものです。

2. 検証(事業)内容

令和6年度において民間の温水プール（スコーレ滝川）を利用し、下記について検証する。

①学校教育のプール授業の実施

（すべての学校が必要な授業を実施可能であるか、スコーレ滝川の利用会員への影響などを確認）

②滝の川市民プール開設期間の温水プール無料化

（7～8月の2ヶ月間、市内小学生限定で無料化し、滝の川市民プールの利用児童や幼児を含む利用状況の把握とスコーレ滝川の利用会員への影響を確認）

③猛暑時の施設環境と安全性

（施設の温度管理状況と混雑時等の監視体制を確認）

④コスト面の比較